

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	9	-	1	基本事務事業名	疾病予防事業	事務事業名	人間ドック事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月6日			
	部局名	市民部		課名	国保医療課		主務課長名	三浦康雄		シート作成者名	尾田佳寿子				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(6)社会保障の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2)国民健康保険事業の健全化				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市国民健康保険総合健康診査(人間ドック)事業実施要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		今年度40歳~74歳の阿波市国民健康保険被保険者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	特定健康診査およびがん検診を総合的に実施し、早期発見および早期介入することで被保険者の疾病予防します。医療費の増加を抑えます。											
			今年度	被保険者の受診者が増えるように広報活動を実施します。また、健診受診後の保健指導等を実施し生活習慣病等の予防に力を入れます。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	広報阿波およびケーブルテレビでお知らせし、受診者を募集します。														
	人間ドック要綱の要件を満たしているか確認し、該当者には決定通知書を送付します。														
	検診日3週間前までに問診票、検査器具を送付します。検診後には検査結果をお知らせします。														
	特定保健指導に該当する方は、メタボリックシンドローム等を予防するための保健指導を行います。(その他優先順位をつけて保健指導を行います。)														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標						
	受診者人数		定員に対するの申込者数		人	目標 150	190	430							
						実績 120	140								
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	国民健康保険特別会計				款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	2	疾病予防費
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	212 千円		233 千円		493 千円								
		県支出金	212 千円		233 千円		493 千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	352 千円		439 千円		5,666 千円								
		一般財源	1,267 千円		1,478 千円		3,126 千円								
		計(A)	2,043 千円		2,383 千円		9,778 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.010 人	61 千円	0.015 人	91 千円	0.030 人	179 千円							
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
	全体事業費(A+B)		2,104 千円		2,474 千円		9,957 千円								

		CHECK									
		一次評価		二次評価							
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	特定健診やがん検診に加えて詳しい検査を1日でできる機会として必要性があります。他市町村人間ドックの実施状況(内容、料金)を調査し、来年度に向けて個人負担金が1万円以下(検査項目が現在より少ない)の人間ドックの実施を計画しています	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる	人間ドックには特定健診やがん検診が含まれています。忙しい被保険者の方が1日で受けることができる機会として有効です。受診方法や検査内容の違いを知り、選択できるように説明することが必要であり、今後は検診後の保健指導も重要となると考えています。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	少しずつではありますが、受診者数が増えています。広報活動に加え、今後は口コミでも人間ドックおよび特定健診の受診を勧めていくことが重要になると考えています。また、同時に検診後の保健指導が重要となります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	健康推進課と連携し、がん検診と同時実施しています。特定健診受診率向上と同時にがん検診の受診率にも寄与しています。来年度に向けて、胃がん検診はバリウム検査だけでなく胃カメラ検査もあるドック実施機関を検討、実施したいと考えています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		3	3	3	3	C	3	3	3	3	C
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
	当面の課題	医療費分析結果において、新生物(がん)や循環器(心筋梗塞など)の医療費が増加していることがわかりました。人間ドックではこの両方の病気を検診で早期発見し、早期に治療や改善できます。募集人数を増やして計画していますので、多くの被保険者の方に活用していただきたいと考えています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	お知らせ、広報活動を丁寧に実施します。胃カメラ検査のできる実施機関や節目人間ドック(36歳、41歳、46歳)を計画し、内容の充実を図ります。					疾病予防と病気の早期発見につながる有効な事業です。被保険者への周知方法等を考えて、受診率の向上を図ってください。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	9	-	2	基本事務事業名	医療費適正化特別対策事業	事務事業名	レセプト整理点検事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月6日			
	部局名	市民部			課名	国保医療課			主務課長名	三浦康雄			シート作成者名	前田耕志	
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	□ 1 直営		□ 3 全部委託				
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			☑ 2 一部委託		□ 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(6)社会保障の充実				○ 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		☑ 期間設定なし			
		主要施策		(2)国民健康保険事業の健全化				● 2 非該当		根拠法令等		国民健康保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市国保被保険者に係る医療費											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	国保事業の運営の安定化を図ります。											
			今年度	医療費適正化のためのレセプト点検の充実強化を行い、財政効果の向上を図ります。											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	資格点検は、担当者がレセプトの受診状況から、資格の確認・受診日・保険者番号・証記号・番号・氏名・性別等の誤りがないかを毎月点検します。														
	レセプトの内容点検は点検専門業者等に委託し、横覧と縦覧方式による点検、医科及び歯科と調剤レセプトの突合点検を全月実施します。														
	資格点検は毎月行い、内容点検は年4回実施します。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	資格点検による財政効果 (被保険者1人当たり)		県平均を上回ること		円	目標									
						実績	970	1206							
	内容点検による財政効果 (被保険者1人当たり)		県平均を上回ること		円	目標									
						実績	375	215							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	国民健康保険特別会計				款	8	保険事業費	項	2	医療費適正化特別対策事業費	目	1	医療費適正化特別対策事業費
	直接事業費			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考					
		国庫支出金		千円		千円		千円		平成24年度は、国保連合会が無償で実施。					
		県支出金		2,309 千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		2,310 千円		331 千円		0 千円							
	計(A)		4,619 千円		331 千円		0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.500 人	9,189 千円	1.500 人	9,067 千円	0.000 人	0 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		13,808 千円		9,398 千円		0 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	レセプト点検を充実し、医療費の適正化を図ります。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input checked="" type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない			<input checked="" type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	レセプト点検を行うことで医療費の適正化が図られ、財政効果の向上につながります。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	レセプト点検を全月、効率よく実施しています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	資格点検については市担当者が行っています。内容点検については専門知識が必要なため、専門業者と国保連合会に委託しています。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	医療費適正化対策として、医療機関等からの請求誤りを減少させるため、より一層のレセプト点検の充実・強化は不可欠であります。また、医療機関等に過誤等の発生防止にご協力いただくことも重要だと考えています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	レセプトの電子化に伴い、国保総合システムを管理する国保連合会に委託し、より効率よく点検を実施します。また、過誤等の請求があった医療機関等に対して、受診時には必ず被保険者証等の確認を励行していただくよう依頼します。					医療費が増加する中で、医療機関への支払いの適正化を図るためには重要な業務であり、今後も国保連合会と連携を密にして強化を図ってください。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	9	-	3	基本事務事業名	医療費適正化特別対策事業	事務事業名	高医療費要因分析・国保だより作成事務	公的関与	2	シート作成日	平成24年7月6日			
	部局名	市民部			課名	国保医療課			主務課長名	三浦康雄			シート作成者名	前田耕志	
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(6)社会保障の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2)国民健康保険事業の健全化				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		国民健康保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市国保被保険者に係る医療費											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	各種医療費に関するデータをもとに、阿波市国保被保険者の受療形態や疾病の傾向を把握するとともに、保健指導を実施して医療費の抑制につなげます。											
			今年度	医療費分析結果から、国保だより(被保険者の健康意識の高揚と健康づくりに役立つ内容)を作成します。また、重複受診者への保健指導の強化を図ります。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	年齢階層別の疾病分類リストや重複受診被保険者一覧表など、各種医療費に関するデータの作成を県国保連合会に委託します。														
	専門業者に委託し、経年で医療費を比較したり、被保険者種別、受療形態から見た一人当たり診療費や疾病の傾向について分析します。														
	医療費の分析結果については、電子媒体で経年管理するとともに、分析内容から抜粋して、国保だよりを作成し国保加入世帯に送付します。														
	県国保連合会から送付された重複受診被保険者一覧表をもとに、訪問指導順位リストを作成し、保健師による訪問指導を行います。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	医療費分析結果の情報提供		国保だよりの活用度(送付世帯数)			目標									
						実績	5625	5604							
	訪問指導		重複・多受診者の訪問指導の件数			目標									
						実績	1								
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	国民健康保険特別会計				款	8	保健事業費	項	2	医療費適正化特別対策事業費	目	1	医療費適正化特別対策事業費
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金	764		千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	765		千円	2,005		千円	2,408		千円				
		計(A)	1,529		千円	2,005		千円	2,408		千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.010 人	61	千円	0.010 人	60	千円	0.010 人	60	千円				
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0	千円	0.000 人	0	千円	0.000 人	0	千円					
全体事業費(A+B)		1,590		千円	2,065		千円	2,468		千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	医療費を分析することで、被保険者の受領形態や疾病の傾向を把握し、広報誌等の媒体を利用した啓発や保健指導に役立て、国保財政の健全化を図ります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	阿波市の医療費の現状を把握することで、啓発や指導内容を具体的に考えることができます。また、国保だよりを通じて、より詳細な情報を提供します。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	医療費分析により、阿波市国保の医療費の状況を的確に把握できます。また、国保だよりは国保加入全世帯に発送し、掲載内容は毎年の分析結果を考慮して作成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	分析結果を国保だよりに掲載するだけでなく、被保険者の健康状態に関する情報提供や保健指導に活用し、医療費の適正化を図ります	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 2	効率性 3	総合評価 B	必要性 4	有効性 3	達成度 2	効率性 3	総合評価 B		
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実		<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実		<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	医療費分析結果を基に医療費の現状等について、国保だよりを作成してお知らせしていますが、医療費は年々増加傾向にあります。今後、被保険者の方々に医療費の適正化が急務であることの認識と健康への関心を高めていただけるような紙面づくりが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	分析結果から生活習慣病による受診率が高いことから、特定健診未受診者への更なる受診勧奨と重複受診者への保健指導の強化を図ります。また、被保険者の健康意識について関心を寄せいただけるような紙面づくりを目指します。					医療費の現状や傾向を分析し、対策に有効な事業です。被保険者の適正受診、保険指導等の施策実施に有効活用してください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	9	-	4	基本事務事業名	疾病予防事業	事務事業名	特定健康診査等事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月6日			
	部局名	市民部		課名	国保医療課		主務課長名	三浦康雄		シート作成者名	三木敦子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 20 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1)保健事業推進体制の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		高齢者の医療を確保する法律			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		平成20年度開始で40歳から74歳の国保加入者に対し特定健診・特定保健指導を実施し、生活習慣病を予防します。											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の該当者等の人を減少させることにより疾病を予防し、重症化の進展を予防することにより、医療費の高騰を抑えます。										
				今年度	特定健診の意義等理解していただけるよう周知し、健診受診率を向上させるとともに、特定保健指導を充実していきます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	特定健診受診券を郵送し、集団健診(受診しやすい日曜日も実施、またドック、がん検診同時実施)および集合契約による医療機関(個別実施)での健診を実施します。														
	健診受診の必要性についてポピュレーションアプローチを行います(広報、地域組織、小グループでの健康教育や受診勧奨を行います)。														
	未受診者に対しハガキで受診勧奨を行います。														
	専門職の知識を深め、健診受診者や保健指導該当者に効率よい保健指導を行い、メタボ脱却につながる支援を行います。														
検診結果や保健指導の分析、評価を行い、糖尿病予防など効率よい生活習慣病予防施策につなげます。															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標						
	平成24年度受診率		国の参酌基準		%	目標	50	60	65	65					
						実績	29.9	33							
	平成24年度保健指導参加率		国の参酌基準		%	目標	35	40	45	45					
						実績	23.4	40							
	平成24年度メタボ該当者及び予備軍の10%減少		国の参酌基準		%	目標	6	8	10	10					
					実績	平成20年度と比較評価		平成20年度と比較評価							
DO	予算費目	会 計	国民健康保険特別会計				款	8	保健事業費	項	3	特定健康診査等事業費	目	1	特定健康診査等事業費
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	4,297 千円		4,780 千円		5,670 千円								
		県支出金	4,297 千円		4,780 千円		5,670 千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	千円		千円		千円								
		計(A)	8,594 千円		9,560 千円		11,340 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.000 人	18,377 千円	3.300 人	19,947 千円	3.500 人	20,864 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		26,971 千円		29,507 千円		32,204 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	健康を受けて自分の身体の状態を知り、自分で健診管理できるよう保健指導を行うことが、将来的に医療費削減につながっていくと考えるため、健診受診勧奨と保健指導の徹底を行っていく必要があります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	健康推進課等関係課と協議しながら実施していますが、今後は連携範囲を広め、新しい事業を行うだけでなく、既存の事業ともタイアップして行っていきます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている	受診率は徐々には増えていますが、まだ目標値の半数程度で、保健指導率についてはほぼ目標値に到達しています。病気予防や重症化予防のためには経年受診者を増やしていく必要があります。	<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	行動変容のためには個別に関わっていくことが有効です。そのためには効率的な保健指導をしていく必要があります。専門職はスキルアップのため研修会等に参加していますが、人員増加も検討していただきたい。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価													
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	1	2	B	3	4	1	2	B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	自覚症状のない生活習慣病を予防していくためには、健診を受診して自分の健康状態を知ることから始まり、経年的に管理していくことが必要と考えられます。健診受診者が増えることが、病気や重症化を防ぐことにつながり、ひいては医療費の削減になっていくと考えるため、ひとりでも多くの住民に受診していただけるよう取り組んでいきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	未受診者への訪問や電話での受診勧奨、特定保健指導対象者全員への相談・訪問実施、HbA1c高値・腎機能低下のある方への訪問を行い、病気発症や重症化予防に取り組みます。					生活習慣病の予防は、医療費抑制の観点からも大切な事業です。被保険者の健診意識を高めるため、啓発方法などの工夫や、健康推進課・他機関との調整を行い、受診率の向上を図る必要があります。								
委員会指摘事項														